

◆運行管理の甘さが目立つ◆ 「非常事態」バス業界危機感 北海道内、安全緊急宣言

2016/01/22 07:34

全国でツアーバスや貸し切りバスの事故が相次いでいることを受け、道内のバス業界も危機感を強めている。北海道バス協会は21日に「安全輸送緊急宣言」を発表し、不安払拭(ふっしょく)に躍起だ。ただ、北海道運輸局が過去に処分を受けたバス会社を対象に昨夏実施した重点監査では、多くの会社が法令違反を繰り返していた。小規模業者を中心に運行管理の甘さが目立っており、「事故は氷山の一角だ」との指摘も出ている。バス業界は2000年の規制緩和で新規参入が急増。同協会によると、道内の業者は現在約260社で、緩和前から2倍に増えた。関係者によると、価格競争が激化し、零細業者などの中には運転手の教育や体調管理など安全面のコストを捨ててまで、仕事を請け負う業者も出てきたという。

バス事業者監査、一部を民間委託…国交省検討

2016年1月22日(金)3時4分

長野県で15人が死亡したスキーツアーバス転落事故を受け、国土交通省がバス事業者への監査を強化するため、監査業務の一部を民間委託する方向で検討に入ったことがわかった。

バック時は 降りて確認 乗っても確認

運転手は、「油断禁物」

- ◆スピードの出し過ぎ
- ◆前方不注意

車が動いているときは、いかなる場合も、常に、100%運転に集中すること

「慣れ」、「過信」に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁>

事故の要因は、運転者の
気抜き・手抜き・ぼんやり・わがまま…にある

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

追突事故の多くが
低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足

北海道内の業況、2期連続悪化 10~12月期、公共事業減など影響

2016/01/21 07:05

20日、道内の主要企業・事業所を対象にした2015年10~12月期の経済動向調査をまとめた。総合的な企業業績の状況の悪化は2期連続。公共工事の減少や海外経済の不透明感が足を引っ張り、先行きにも慎重な見方が広がっている。運輸倉庫業も8・3ポイント低下のマイナス8・3と下げ幅が大きかった。

10mのH鋼が倒れ、下敷き、死亡 無資格の従業員にクレーン業務させ死亡 労災事故で書類送検

2016年1月21日(木)11時8分

佐賀県の労働基準監督署は20日、労働安全衛生法違反の疑いで、佐賀県の建築金物製造業の会社と同社の代表(65)を地検支部に書類送検した。書類送検容疑は昨年4月、クレーンで移動させていたH型鋼(長さ10メートル、重さ約1トン)が倒れ、下敷きになった従業員=当時(19)=が死亡した事故で、無資格だった同従業員にクレーン操作をさせ、吊るしたワイヤのフックを外す業務に就かせた疑い。また、クレーン操作に必要な特別教育も行っていないかった。

大型トレーラー運転手 「居眠りをしてしまった」

道路脇の電柱に衝突、民家に突っ込む！

◆2時間走行、15分休憩して、居眠り運転を防止しましょう◆

2016年01月21日 12時00分

20日午前3時40分頃、新潟県で、長野県の男性運転手(24)の大型トレーラーが道路脇の電柱と民家に衝突した。運転手は左腕に打撲の軽傷で、民家の住人にけがはなかった。事故の影響で、約4時間にわたって通行止めとなった。警察の発表によると、現場は右カーブで、事故当時は雪がシャーベット状に積もっていた。調べに対し「居眠りをしてしまった」と話しているという。

凍結路面、スリップ 対向車線の信号柱に衝突 2人死傷

◆外国人観光客増加！ 外国人運転のレンタカーに十分注意しよう◆

◆デイ・ライトで、自分の存在を知らせましょう◆

2016年1月21日(木)11時54分

21日午前0時半ごろ、岐阜県で、走行中の乗用車がセンターラインをはみ出し、対向車線側の信号柱に衝突した。運転していた中国人の女性(25)が意識不明の重体。助手席にいた中国人の男性(25)は頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると、路面が凍結しており、スリップした可能性があるという。車はレンタカーで、車内から2人のパスポートや観光ガイドブックなどが見つかった。